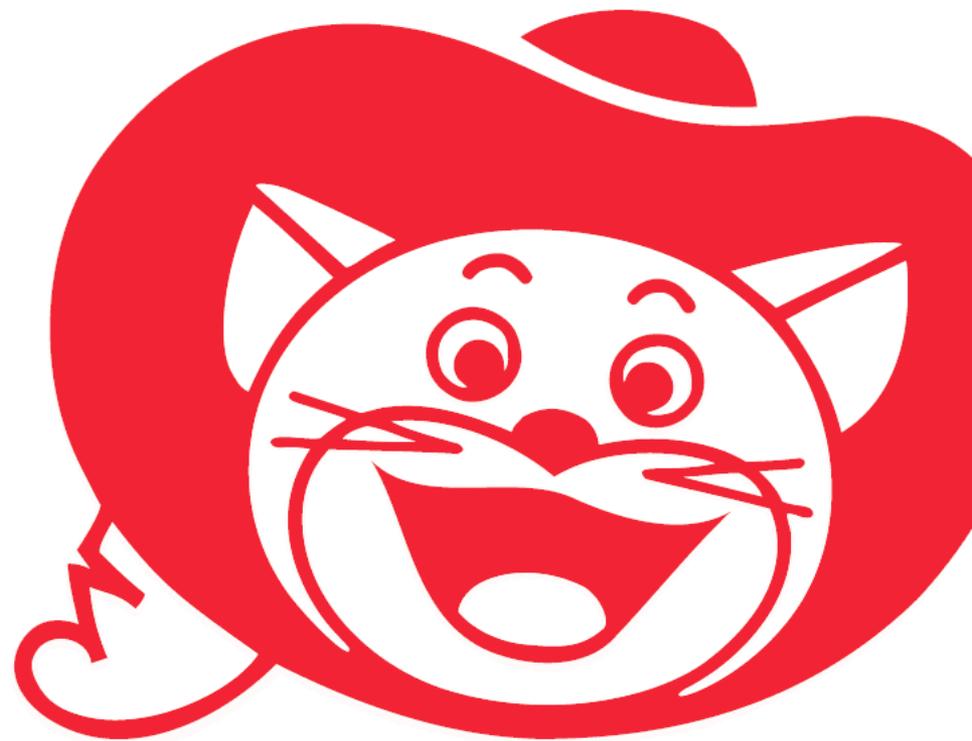


# 決算補足資料

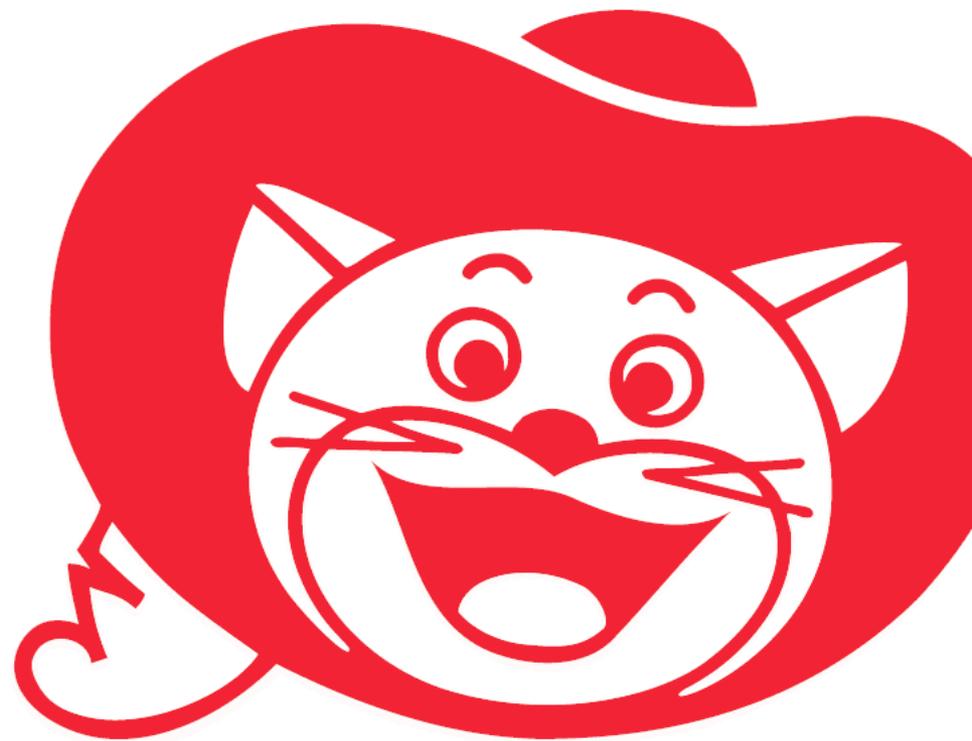


2024年3月期 第1四半期決算(2023/4~2023/6)  
東映アニメーション株式会社

**TOEI ANIMATION CO.,LTD.**

# CONTENTS

- 01. 2024年3月期 第1四半期 業績報告
- 02. 今期の見通し
- 03. 今後の事業展望について



01. 2024年3月期第1四半期  
業績報告



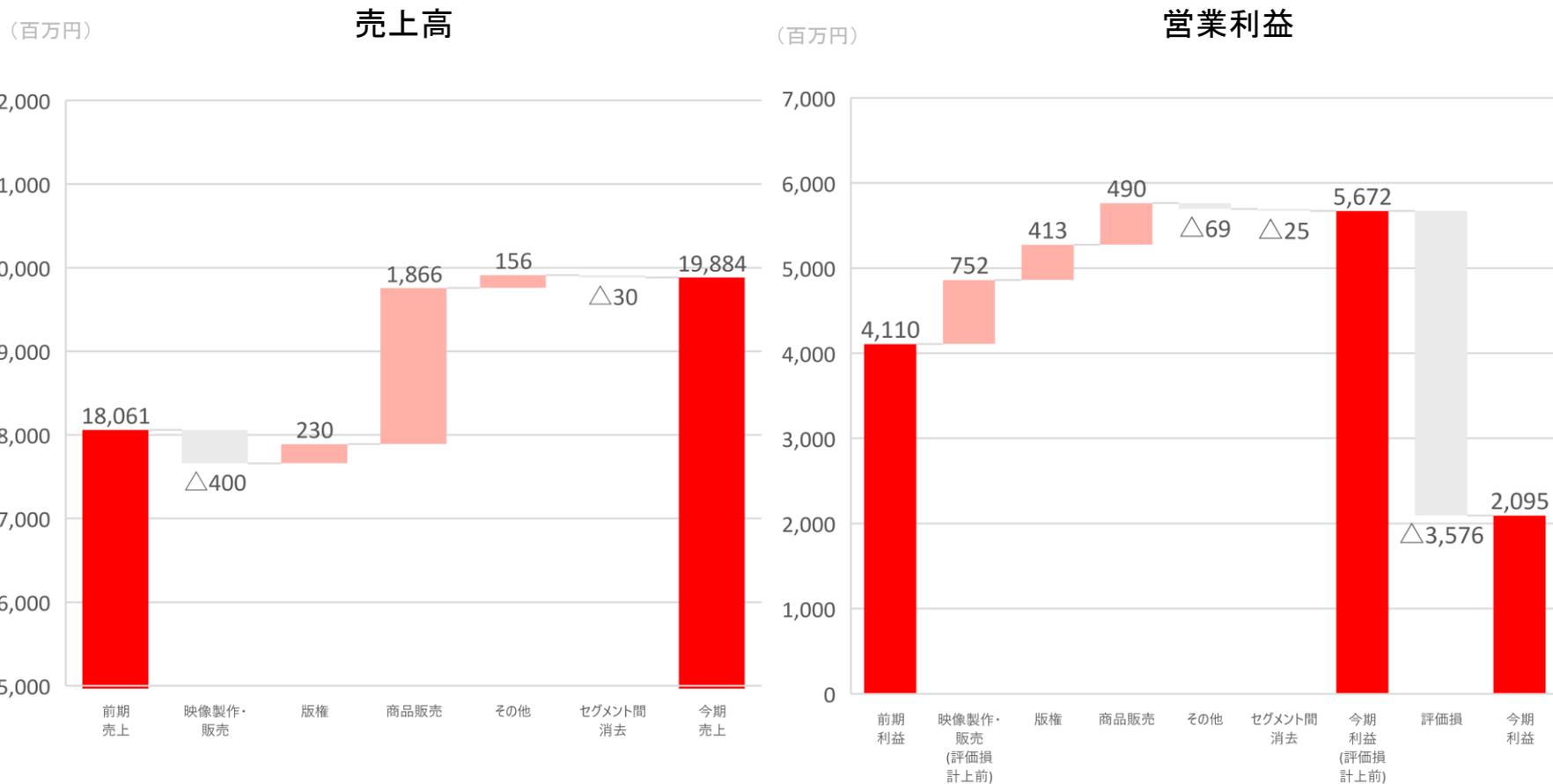
# 決算サマリー

- 前年同期比、増収減益。売上高については第1四半期として過去最高の水準
- 前年度大ヒットした劇場3作品を中心に版權事業・商品販売事業が好調を維持
- 「聖闘士星矢 The Beginning」に関する棚卸資産の太宗を評価損計上し大幅減益

(百万円)	2024年3月期 第1四半期(2023年4月~6月)				
	実績	前年同四半期 FY2022/1Q(2022年4月~6月)		前四半期 FY2022/4Q(2023年1月~3月)	
		実績	YonY	実績	QonQ
売上高	19,884	18,061	10.1%	22,392	△11.2%
売上総利益	5,528	6,542	△15.5%	11,222	△50.7%
販管費	3,432	2,432	41.1%	4,357	△21.2%
営業利益 (営業利益率)	2,095 (10.5%)	4,110 (22.8%)	△49.0% (△12.2%)	6,864 (30.7%)	△69.5% (△20.1%)
営業利益 (除く評価損影響) (営業利益率)	5,672 (28.5%)	4,110 (22.8%)	38.0% (+5.8%)	6,864 (30.7%)	△17.4% (△2.1%)
経常利益	3,938	5,307	△25.8%	6,995	△43.7%
当期純利益	3,120	4,023	△22.4%	4,397	△29.0%

## 前年同期比増減

- 売上高は、前年同期に公開した大型劇場作品の反動減により映像製作・販売事業が大幅減収となるも、著作権事業・商品販売事業が引続き好調に稼働
- 営業利益は、「聖闘士星矢 The Beginning」に関する棚卸資産の評価損計上により大幅減益
- 上記影響を除いた営業利益は約57億円と、第1四半期として過去最高の水準



## 2024年3月期第1四半期 セグメント別内訳

- 映像製作・販売事業は、前年同期に公開した大型劇場作品の反動減に加え、「聖闘士星矢 The Beginning」に関する棚卸資産の太宗を評価損計上し、減収・減益
- 著作権事業・商品販売事業は、前年度に大ヒットした劇場3作品の波及効果が継続、好調に推移中
- その他事業は、各種催事が好調に稼働するも、諸コストが嵩み若干の赤字計上

(百万円)		2023年3月期 第1四半期 実績	2024年3月期 第1四半期 実績	増減率
映像製作・販売事業	売上高	7,684	7,283	△5.2%
	セグメント利益	554	△2,269	-
著作権事業	売上高	9,563	9,793	2.4%
	セグメント利益	4,486	4,899	9.2%
商品販売事業	売上高	535	2,401	348.7%
	セグメント利益	△36	454	-
その他事業	売上高	318	475	49.1%
	セグメント利益	48	△21	-
連結	売上高	18,061	19,884	10.1%
	営業利益	4,110	2,095	△49.0%

※各セグメントの金額は、セグメント間取引を含んでおります。

# 2024年3月期第1四半期 セグメント別分析①（映像製作・販売）

(百万円)		23/03. 1Q 実績	24/03. 1Q 実績
売上全体		18,061	19,884
<b>映像製作・販売事業</b>		<b>7,684</b>	<b>7,283</b>
	劇場アニメ	1,242	978
	テレビアニメ	876	659
	コンテンツ	98	77
	海外映像	4,110	3,999
	その他	1,356	1,568
著作権事業		9,563	9,793
	国内著作権	3,791	4,122
	海外著作権	5,771	5,670
商品販売事業		535	2,401
その他事業		318	475

## 映像製作・販売事業（ ↓ 前年同期比5.2%減）

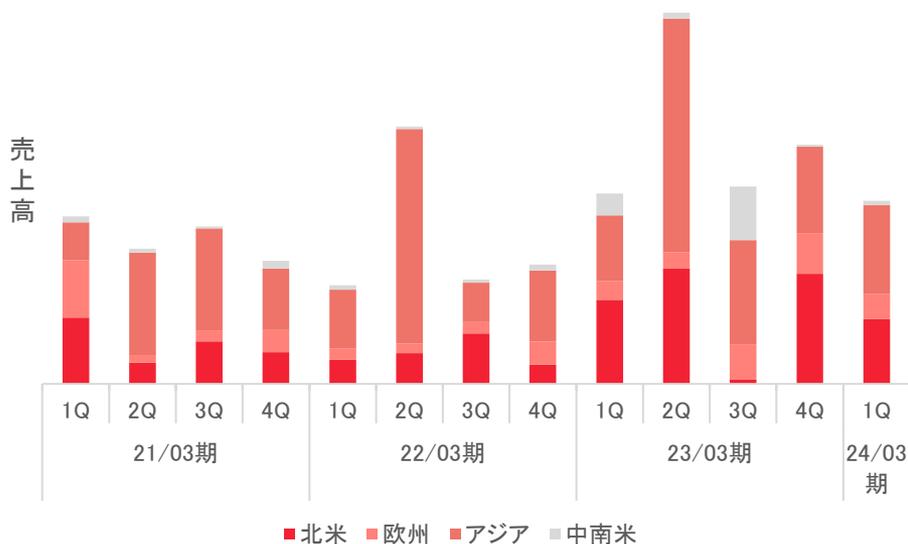
- 「劇場アニメ」は、前年同期に公開した映画「ドラゴンボール超 スーパーヒーロー」の反動減により、大幅な減収
- 「テレビアニメ」は、前年同期と比較して放映作品数が減少したことから、大幅な減収
- 「コンテンツ」は、前年同期好調に稼働した「ドラゴンクエスト ダイの大冒険」、劇場版「美少女戦士セーラームーンEternal《前後編》」のブルーレイ・DVDの反動減等により、大幅な減収
- 「海外映像」は、前年同期好調に稼働した映画「ドラゴンボール超スーパーヒーロー」の海外上映権販売の反動減があったものの、映画「THE FIRST SLAM DUNK」の海外上映権販売が好調だったことから、若干の減収
- 「その他」は、「ONE PIECE FILM RED」他、国内の映像配信権販売が好調に稼働したことから、大幅な増収

※各セグメントの金額は、セグメント間取引を含んでおります。

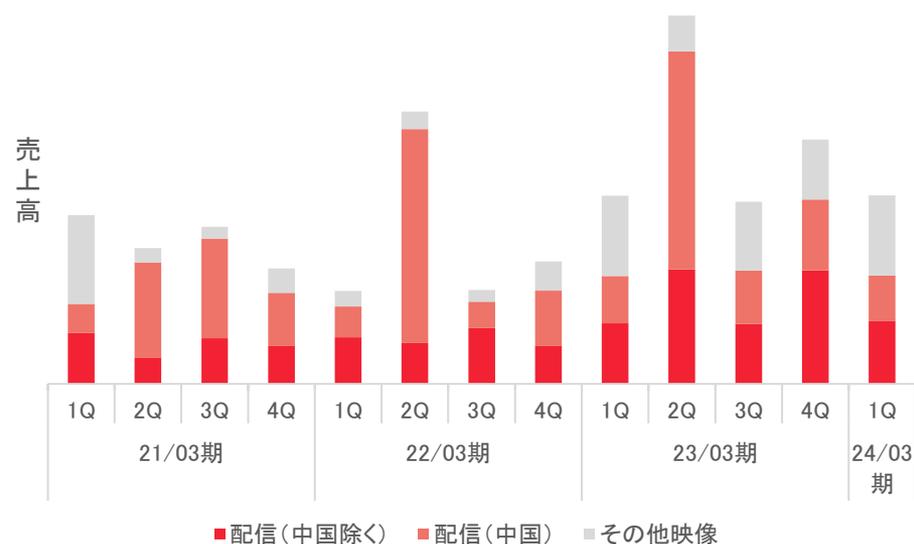
# 海外映像の状況

- 前年同期公開の映画「ドラゴンボール超 スーパーヒーロー」の上映権販売の反動減があるも、映画「THE FIRST SLAM DUNK」の中国向け上映権販売が好調に推移
- 「ワンピース」の北米や中国向け配信権販売が引続き好調に稼働

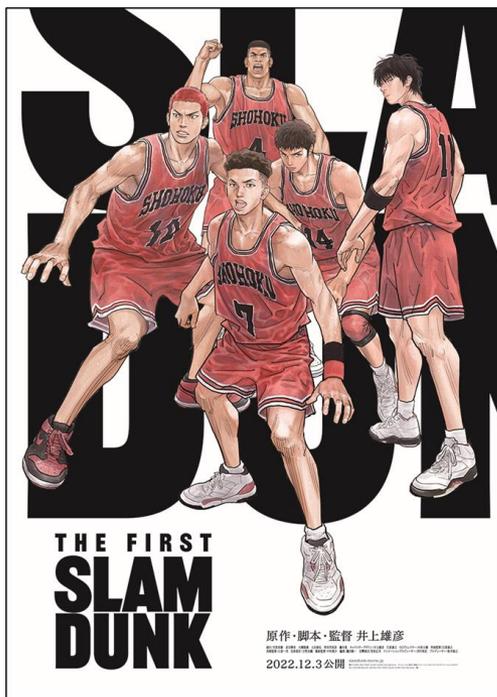
## 海外映像 売上高の推移



## 事業内訳



# 映像製作・販売事業\_トピックス



## 「THE FIRST SLAM DUNK」

- ・ ロングラン上映実施中（8/31終映）
- ・ 国内興行収入149億円突破
- ・ 国内映画興行収入ランキング歴代14位
- ・ 中国における興行収入6.5億元突破



## 「ワンピース」

- ・ クランチロール・アニメアワード2023にて「最優秀継続シリーズ賞」受賞
- ・ 昨年公開の「ONE PIECE FILM RED」は、3/8よりAmazon Prime Videoにて配信中



## 「聖闘士星矢 The Beginning」

- ・ 4/28の国内公開に合わせて世界で公開開始
- ・ 4/28より中南米、5/12より北米、5/24より欧州地域で順次公開
- ・ 中国、その他地域についても近日公開予定



- ・ 《前編》 6/9より公開中
- ・ 《後編》 6/30より公開中

劇場版「美少女戦士セーラームーンCosmos 《前編》」

劇場版「美少女戦士セーラームーンCosmos 《後編》」

# 2024年3月期第1四半期 セグメント別分析②（著作権・商品・その他）

(百万円)		23/03. 1Q 実績	24/03. 1Q 実績
売上全体		18,061	19,884
映像製作・販売事業		7,684	7,283
	劇場アニメ	1,242	978
	テレビアニメ	876	659
	コンテンツ	98	77
	海外映像	4,110	3,999
	その他	1,356	1,568
著作権事業		9,563	9,793
	国内著作権	3,791	4,122
	海外著作権	5,771	5,670
商品販売事業		535	2,401
その他事業		318	475

## 著作権事業（↑ 前年同期比2.4%増）

- 「国内著作権」は、「ワンピース」のゲーム化権販売、商品化権販売が好調に稼働したことから、増収
- 「海外著作権」は、前年同期好調に稼働した「ドラゴンボール」シリーズの商品化権販売の反動減があったものの、「ワンピース」の商品化権販売が好調に稼働したことから、ほぼ横ばい

## 商品販売事業（↑ 前年同期比348.7%増）

- 「ワンピース」のショップ事業、映画「THE FIRST SLAM DUNK」の商品販売が好調に稼働したこと等から、大幅な増収

## その他事業（↑ 前年同期比49.1%増）

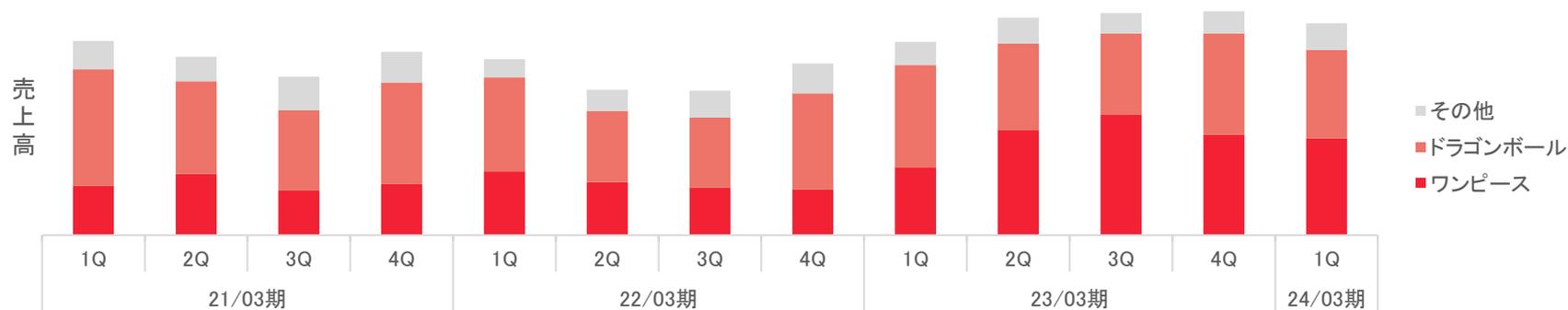
- 「プリキュア」シリーズの催事が好調に稼働したことから、大幅な増収

※各セグメントの金額は、セグメント間取引を含んでおります。

# 国内版権の状況

- 「ワンピース」は、アプリゲーム「ONE PIECE バウンティラッシュ」の好調を主因にゲーム化権販売が伸長、商品化権販売はカードゲーム中心に好調を維持
- 「ドラゴンボール」シリーズは、ゲーム化権販売を中心に前年同期比では減収

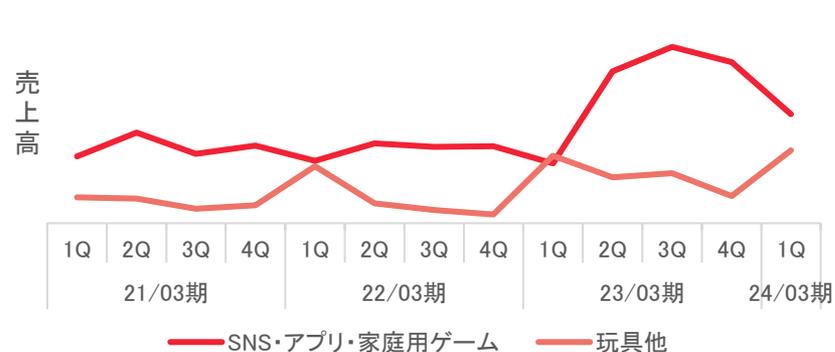
## 国内版権売上高の推移



## ドラゴンボール国内版権売上高の推移



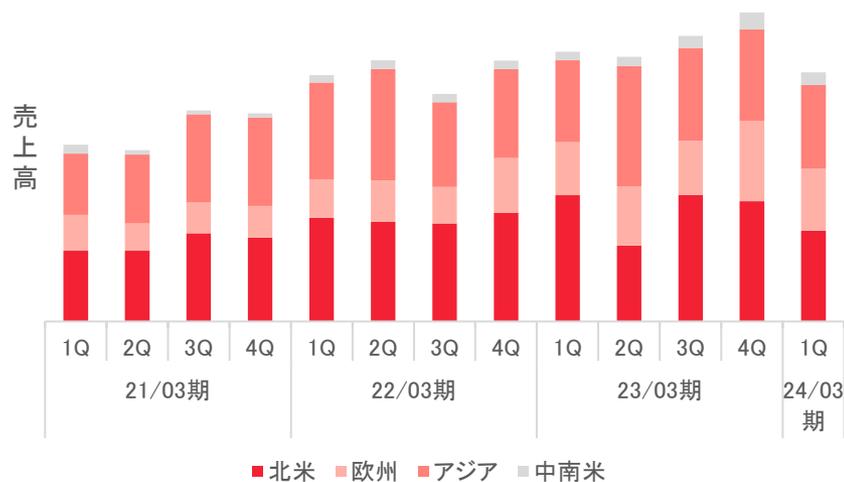
## ワンピース 国内版権売上高の推移



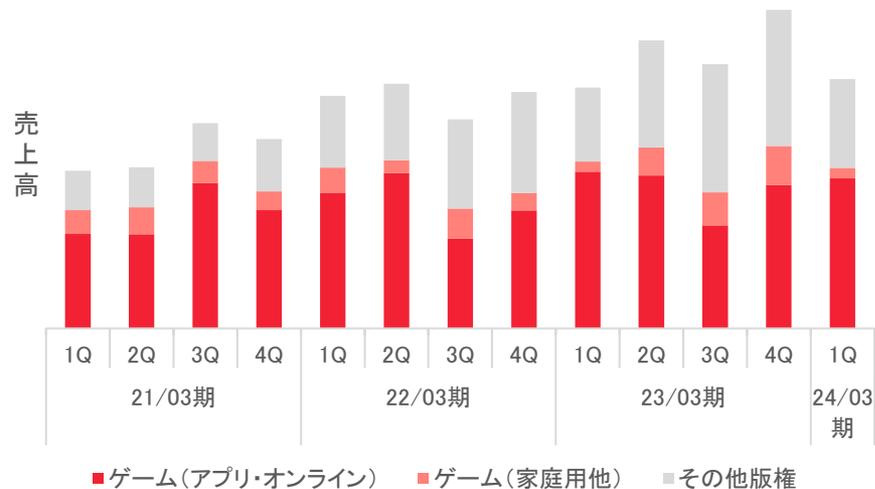
# 海外版権の状況

- 「ワンピース」は好調に稼働するも、「ドラゴンボール」シリーズの商品化権販売が減少し、若干の減収
- 事業内訳では、「ワンピース」の商品化権販売が、前年度公開の映画や、配信権販売拡大による認知度向上を受け好調に稼働

## 海外版権 売上高の推移



## 事業内訳



## 国内版權

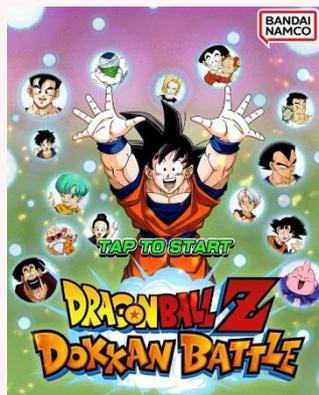


「ONE PIECE バウンティラッシュ」



「ONE PIECEカードゲーム ブースターパック  
謀略の王国【OP-04】」

## 海外版權



「ドラゴンボールZ DOKKAN BATTLE」



「ONE PIECE フィギュア」

## 商品販売



「THE FIRST SLAM DUNK」公式グッズ



「麦わらストア」(池袋店)

## 2024年3月期第1四半期 決算総括

- 前年度大ヒットした劇場3作品を中心に、著作権事業、商品販売事業が好調を維持、売上高は第1四半期として過去最高を更新
- 「聖闘士星矢 The Beginning」にかかる棚卸資産の評価損、並びに広告費が嵩み、減益
- 円安推移に伴い、前年同期を上回る為替差益を営業外収益として計上

(百万円)

	22/06実績	23/06 実績	増減	増減率
売上高	18,061	19,884	1,822	10.1%
売上原価	11,519	14,355	2,836	24.6%
売上総利益	6,542	5,528	△1,013	△15.5%
販管費	2,432	3,432	1,000	41.1%
営業利益	4,110	2,095	△2,014	△49.0%
営業外収益	1,203	1,855	651	54.2%
営業外費用	5	12	6	112.7%
経常利益	5,307	3,938	△1,369	△25.8%
特別損益	-	-	-	-
税引前当期純利益	5,307	3,938	△1,369	△25.8%
法人税等	1,200	1,348	148	12.3%
法人税等調整額	84	△531	△615	-
少数株主利益	-	-	-	-
当期純利益	4,023	3,120	△902	△22.4%

## B/Sのダイジェスト

- 製作品の減少は、主として「聖闘士星矢 The Beginning」の太宗を評価損計上し、残高僅少となったことに伴うもの
- 現金及び預金、株主資本は期末配当金の支払により減少
- 投資その他の資産は、有価証券評価額の上昇により大きく増加

(百万円)

科目	2023/03	2023/06	増減	科目	2023/03	2023/06	増減
現金及び預金	66,909	63,520	△3,388	支払手形・買掛金	22,763	19,807	△2,956
受取手形及び売掛金	24,975	21,832	△3,142	その他	12,386	10,842	△1,544
仕掛品	8,417	8,440	23	流動負債	35,150	30,649	△4,500
製作品	3,716	397	△3,318	固定負債	855	888	32
その他	6,683	9,443	2,756	負債合計	36,006	31,538	△4,467
流動資産	110,702	103,632	△7,069	株主資本	108,768	105,560	△3,208
有形固定資産	8,392	8,290	△102	その他の包括利益累計 合計額	5,734	8,162	2,428
無形固定資産	1,184	1,183	△1	純資産合計	114,502	113,723	△779
投資その他の資産	30,229	32,155	1,925				
固定資産	39,806	41,628	1,822				
資産合計	150,508	145,261	△5,247	負債及び純資産合計	150,508	145,261	△5,247

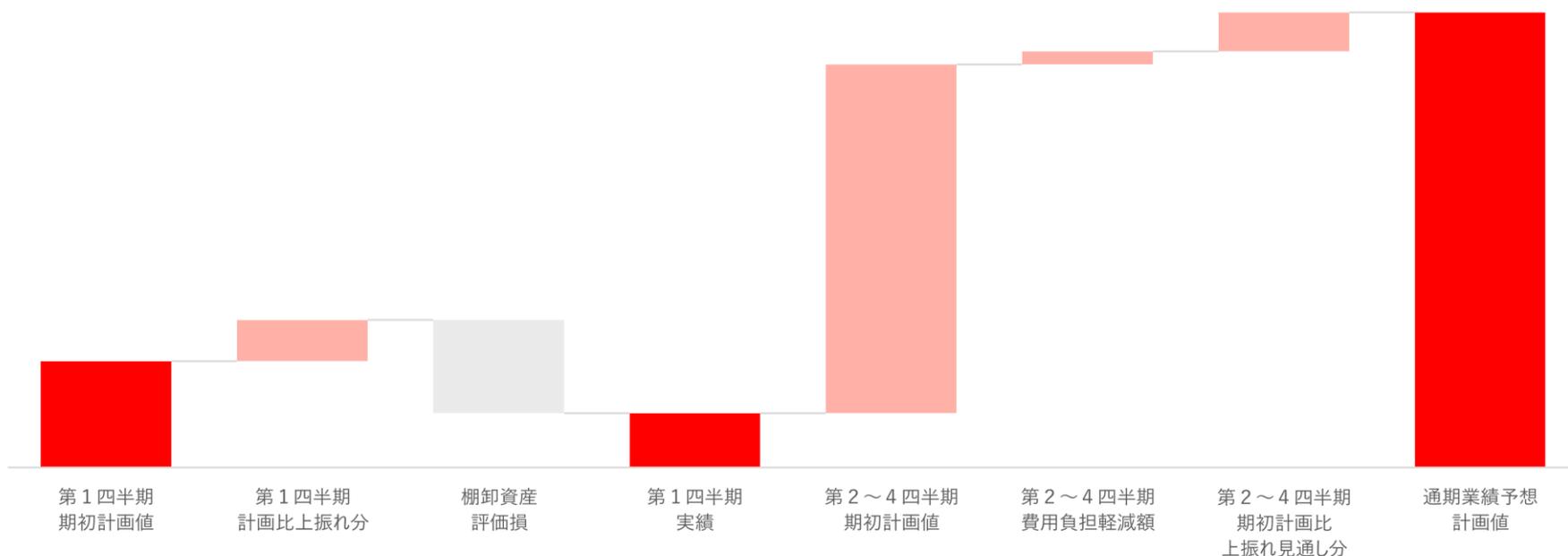
## 02. 今期の見通し



## 通期業績予想について

- 第1四半期は、版權事業や商品販売事業が好調、期初計画値を上回る業績の一方、「聖闘士星矢 The Beginning」について、棚卸資産の太宗を評価損計上し、減益
- 第2四半期以降に見込んでいた上記費用の内、第1四半期で計上済のものを除くと、以降の費用負担は軽微
- 引続き第2四半期以降も海外映像や版權事業が好調に稼働と予想、円安傾向の継続等、外部環境も良好であり、期初設定した通期業績予想は据置きとする

### 通期業績予想達成イメージ(営業利益)



# 業績予想に対する進捗状況

(百万円)	24/03 第1四半期	24/03 通期予想	24/03 進捗率
売上高	19,884	72,000	27.6%
映像製作・販売事業	7,283	31,300	23.3%
劇場アニメ	978	1,900	51.5%
テレビアニメ	659	2,600	25.4%
コンテンツ	77	700	11.1%
海外映像	3,999	20,900	19.1%
その他	1,568	5,200	30.2%
著作権事業	9,793	33,600	29.1%
国内著作権	4,122	13,200	31.2%
海外著作権	5,670	20,400	27.8%
商品販売事業	2,401	5,100	47.1%
その他事業	475	2,000	23.8%
営業利益	2,095	17,500	12.0%
経常利益	3,938	17,800	22.1%
当期純利益	3,120	12,000	26.0%

## 映像製作・販売事業

- 海外映像は、「聖闘士星矢 The Beginning」の興行が計画比振るわず、進捗率は低水準
- 前年度同様、中国向け大口配信権販売は第2四半期以降に計上予定

## 著作権事業

- 前期公開した「ONE PIECE FILM RED」の波及効果が継続し、国内・海外ともに好調

## 商品販売事業

- 「麦わらストア」が好調に推移
- 映画「THE FIRST SLAM DUNK」劇場販売も好調を維持

## 営業利益

- 「聖闘士星矢 The Beginning」の評価損計上に伴い、進捗率は低水準
- 一方、前年度劇場公開した主力IPを中心に、関連ビジネスは足元好調に稼働、第2四半期以降も継続の見通し
- 現時点では「通期連結業績予想」を維持

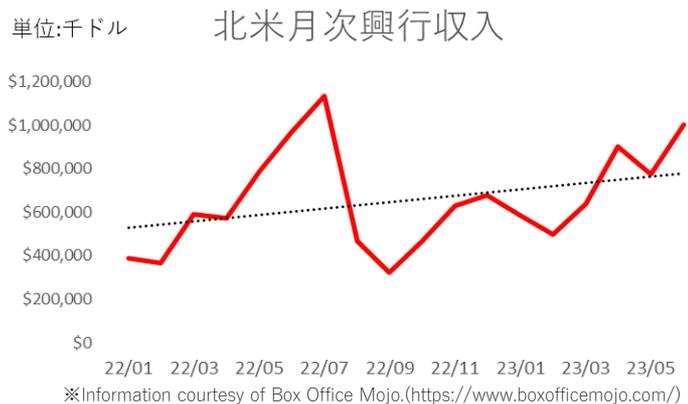
### 03. 今後の事業展望について



# 聖闘士星矢 The Beginningの振り返り

- 他社大型作品と公開時期が重なり、興行収入は振るわず
- 興行実績が当初見込みを下回ったため、棚卸資産評価損を計上
- 当社プロデューサーが全米製作者組合※1の認定取得

## ● 聖闘士星矢 The Beginningの興行について

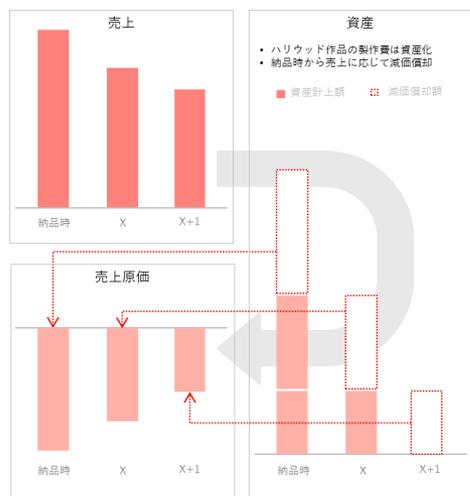


他社大型作品  
に阻まれ苦戦

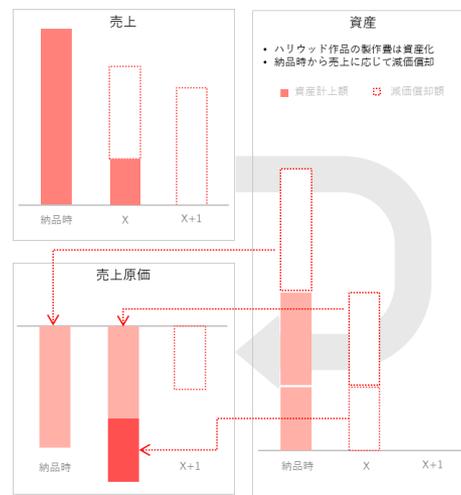
## ■ 実績/公開予定

- 日本 : 1.2億円
- 北米 : 110万USD
- 中南米 : 436万USD
- 欧州 : 114万USD
- 中国 : 近日公開予定

## ● 聖闘士星矢 The Beginningの業績影響



評価損計上



※1 ハリウッドにおけるプロデューサーの基準をクリアした証  
Producer Guild of Americaの略称p.g.a.がクレジット時に付記される

# 海外戦略

- グローバルアニメ市場でのシェア獲得に向け、ハリウッド/地産地消/輸出型の3本柱を推進
- 予算の大型化に伴い、ポートフォリオ/リスク管理を徹底

## グローバル戦略イメージ



### 地産地消モデル

### 輸出モデル

### ハリウッドモデル

## 狙い

グローバルシェアを広げる  
3本柱

### ①輸出モデル

- 日本発IPの創出・育成・販売
- 有カライブラリー作品の海外販売

### ②ハリウッドモデル

- 北米を最上流とした映像展開
- グローバル流通網の獲得
- 世界の映像製作会社への進化

### ③地産地消モデル

- 海外現地企業とのIP創出・育成・販売
- 各地域に根差したビジネス展開
- 中東、アジア、欧州をはじめとしたパートナーシップ拡大を継続

※1 Animation market size worldwide 2020年度予想値は\$270bn 為替レートは1米ドル=113.71円を使用

※2 アニメ産業レポート2022 アニメ産業(広義のアニメ市場)

# 中長期の成長に向けた取り組み(作品展開)

## IPの創出



「KAIJU DECODE 怪獣デコード」  
プロジェクト第1弾として  
2021年に短編CG  
アニメーションが配信開始



「いきものさん」  
ザクレブ国際アニメーション  
映画祭 短編コンペティション  
部門選出  
7/7(金)より放送開始



「スパイシーキャンディ」  
東映動漫(上海)の初企画  
オリジナル音楽アニメ



「ガールズバンドクライ」  
完全新作オリジナルアニメ  
2023年5月29日プロジェクト始動



「アサティール」  
サウジアラビアとの  
共同制作TVシリーズ  
シーズン2制作決定



「The Monkey Prince(仮)」  
日中米共同合作作品  
グローバル市場を見据えた  
ファミリー向けアニメーション

## IPの育成



「美少女戦士  
セーラームーンCosmos」  
前編 2023年6月9日(金)  
後編 2023年6月30日(金)より  
公開中



「映画プリキュア  
オールスターズF」  
2023年9月15日(金)  
公開予定



「キボウノチカラ  
～オトナプリキュア'23～」  
NHK Eテレにて  
2023年10月より放送開始予定



「デジモンアドベンチャー02  
THE BEGINNING」  
2023年10月27日(金)  
公開予定



「鬼太郎誕生 ゲゲゲの謎」  
2023年11月17日(金)  
公開予定



「悪魔くん」  
2023年  
Netflixシリーズとして  
全世界独占配信予定

# 展開スケジュール

## Schedule

24/03期  
1Q

- TVアニメ「逃走中 グレートミッション」放送開始[4/2]
- 映画「THE FIRST SLAM DUNK」中国で公開 [4/20]
- 映画「聖闘士星矢 The Beginning」公開 [4/28]
- ONE PIECEカードゲーム ブースターパック 謀略の王国【OP-04】発売[5/27]
- 劇場版「美少女戦士セーラームーンCosmos」公開 [前編 6/9、後編 6/30]
- 「ONE PIECE FILM RED」Blu-ray・DVD発売 [6/14]

24/03期  
2Q

- TVアニメ「いきものさん」放送開始[7/7]
- ONE PIECEカードゲーム ブースターパック 新時代の主役【OP-05】発売予定[8/26]
- 「映画 プリキュアオールスターズF」公開予定[9/15]

24/03期  
3Q以降

- 家庭用ゲーム「インフィニストラッシュド ラゴンの大冒険」世界同時発売予定 [9/28]
- 「キボウノチカラ～オトナプリキュア'23～」放送開始予定[10月]
- 映画「デジモンアドベンチャー02 THE BEGINNING」公開予定 [10/27]
- 映画「鬼太郎誕生 ゲゲゲの謎」公開予定 [11/17]
- 「悪魔くん」Netflixシリーズとして全世界独占配信予定 [2023年]
- 家庭用ゲーム「ドラゴンボールZ Sparking!」シリーズ新作発売予定 [時期未定]
- 国際合作アニメーション映画「The Monkey Prince (仮)」公開予定 [時期未定]

時期未定

- 映像製作・販売事業
- 著作権事業
- 商品販売事業
- その他事業

## Topics

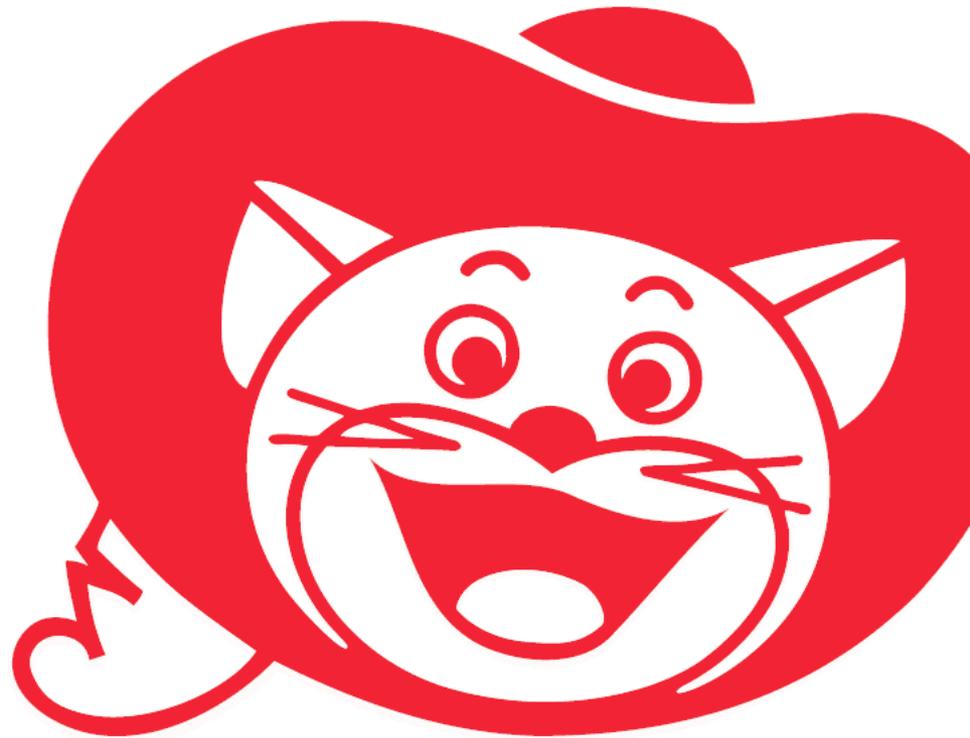
### 24年3月期第1四半期の映像作品の状況

- 映画「THE FIRST SLAM DUNK」中国にて公開
  - 国内興行収入149億円突破 (8/31終映)
  - 中国における興行収入6.5億元突破
  - 国内映画興行収入ランキング歴代14位
- TVアニメ「逃走中 グレートミッション」
  - 2023年4月2日 放送開始
  - フジテレビ系列バラエティ番組「逃走中」初のアニメ化
  - 小学生を中心にファミリー層への訴求を目指す

### 新作映像展開

- 「映画 プリキュアオールスターズF」
  - 2023年9月15日 公開予定
- 「キボウノチカラ～オトナプリキュア'23～」
  - 2023年10月 放送開始予定
- 映画「デジモンアドベンチャー02 THE BEGINNING」
  - 2023年10月27日 公開予定
- 映画「鬼太郎誕生 ゲゲゲの謎」
  - 2023年11月17日 公開予定
- 配信「悪魔くん」
  - 2023年 Netflixシリーズとして全世界独占配信予定

**TOEI ANIMATION CO.,LTD.**



**【見通しに関する注意事項】**

当資料に記載されている内容は、現在入手している情報に基づく判断および仮定に基づいており、記載された将来の計画数値、戦略、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。

© I.T.PLANNING,INC.© 2022 THE FIRST SLAM DUNK Film Partners ©尾田栄一郎／集英社・フジテレビ・東映アニメーション ©2023 TOEI ANIMATION CO., Ltd. All Rights Reserved  
©武内直子・PNP／劇場版「美少女戦士セーラームーンCosmos」製作委員会 ©尾田栄一郎／2022「ワンピース」製作委員会 ©尾田栄一郎／集英社・フジテレビ・東映アニメーション  
©Bandai Namco Entertainment Inc. ©尾田栄一郎／集英社 ©尾田栄一郎／集英社・フジテレビ・東映アニメーション ©バードスタジオ／集英社・東映アニメーション ©Bandai Namco Entertainment Inc.  
© I.T.PLANNING,INC.© 2022 THE FIRST SLAM DUNK Film Partners ©尾田栄一郎／集英社 ©尾田栄一郎／集英社・フジテレビ・東映アニメーション © TSUBURAYA PRODUCTIONS, TOEI ANIMATION  
© 和田淳・ニューディアー／東映アニメーション ©Spicy Candy Project Committee ©東映アニメーション ©Manga Productions ©Monkey Prince Kingdom  
©武内直子・PNP／劇場版「美少女戦士セーラームーンCosmos」製作委員会 ©2023 映画プリキュアオールスターズF製作委員会 ©ABC-A・東映アニメーション  
©2023 キボウノチカラ オトナプリキュア製作委員会 © 本郷あきよし・東映アニメーション・東映 ©映画「鬼太郎誕生 ゲゲゲの謎」製作委員会 ©水木プロ・東映アニメーション